

令和4年3月18日

保護者 様

西郷支援学校長

令和3年度「いじめに関するアンケート」調査結果について
日頃より本校教育活動にご理解とご協力をいただき厚くご礼申し上げます。

さて、この度は、「いじめに関するアンケート」についてご協力をいただきありがとうございました。

つきましては、保護者の皆様並びに児童生徒によるアンケート結果を集約し、以下のとおりまとめましたのでご報告いたします。

記

1 保護者アンケート結果

ア 全体の97%にあたる128名の皆様から回答をいただきました。

イ アンケート項目「いじめを受けている」、「いじめをしている」の回答はありませんでした。

ウ アンケート項目「分からない」の回答が複数ありました。

エ 記述欄には、「子どもが学校の様子を伝えることができない」、「本人がいじめているつもりはなくても、相手がいじめられていると思っているかもしれない」などのご意見がありました。

2 児童・生徒のアンケート結果

ア 児童・生徒の発達の段階等に応じて、身近で接している担任が日頃の様子から判断したり、自分で答えたりする形でアンケートを実施しました。

イ 全校の約99%が「いじめられていない」、「いじめていない」との回答でした。

ウ 「はい」と回答した生徒につきましては、いじめの意図がなく身につけているものに興味をもってしまい、とっさに手が出てしまう行為があり、嫌な気持ちになったとの回答がありました。行為を行った生徒に対して、身近にいる教師が話をし、対応したところその後は、おきてはいません。

3 まとめ

ア アンケート結果を踏まえ、いじめ防止対策委員会で協議し、「現在本校では、いじめの実態は認められない」との結論になりました。

イ 保護者アンケートの「分からない」という回答項目について、個別面談の際に詳しいお話を聞くことができました。「子どもがうまく伝えることができない」や「学校の様子が分からない」、「自分の子どもがもしかしたらいじめているかも」という保護者の方々に対して、教師の目ができるだけ行き届くように配慮しながら、特に問題なく過ごしていることを伝え、安心していただくことができました。

4 最後に

今年度のアンケートへのご協力、大変ありがとうございました。引き続き、児童・生徒のわずかな発信に気付き、受け止め、すぐに対応するように心掛けていきたいと思っております。また、家庭においても、気になることがあればすぐにお知らせください。

次年度も、いじめ問題の未然防止に向け、学校・家庭が一丸となって取り組んでいけるようご理解とご協力をお願いいたします。

